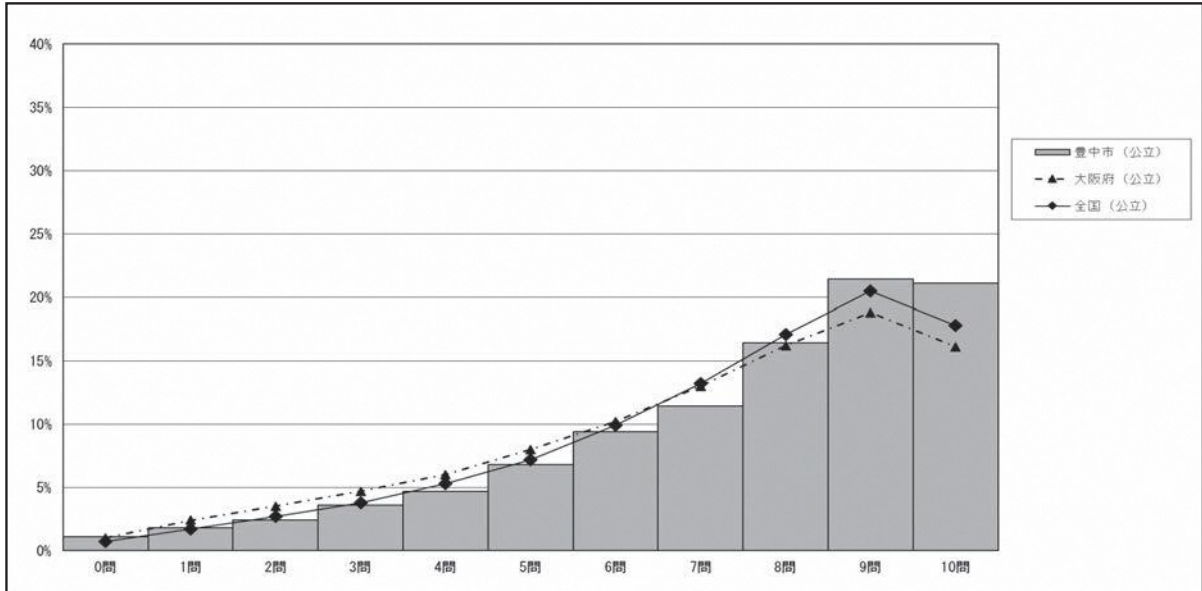


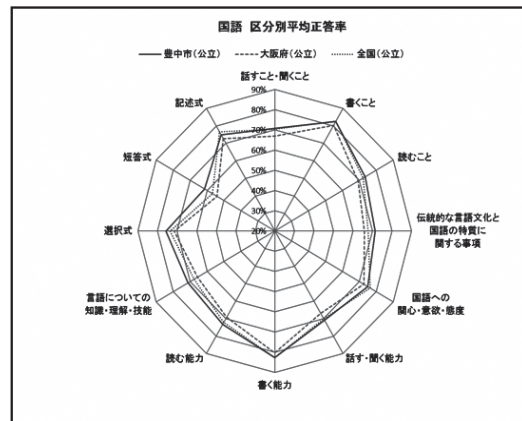
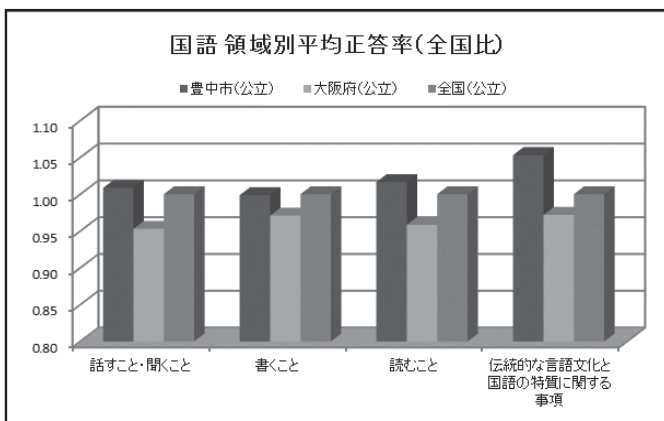
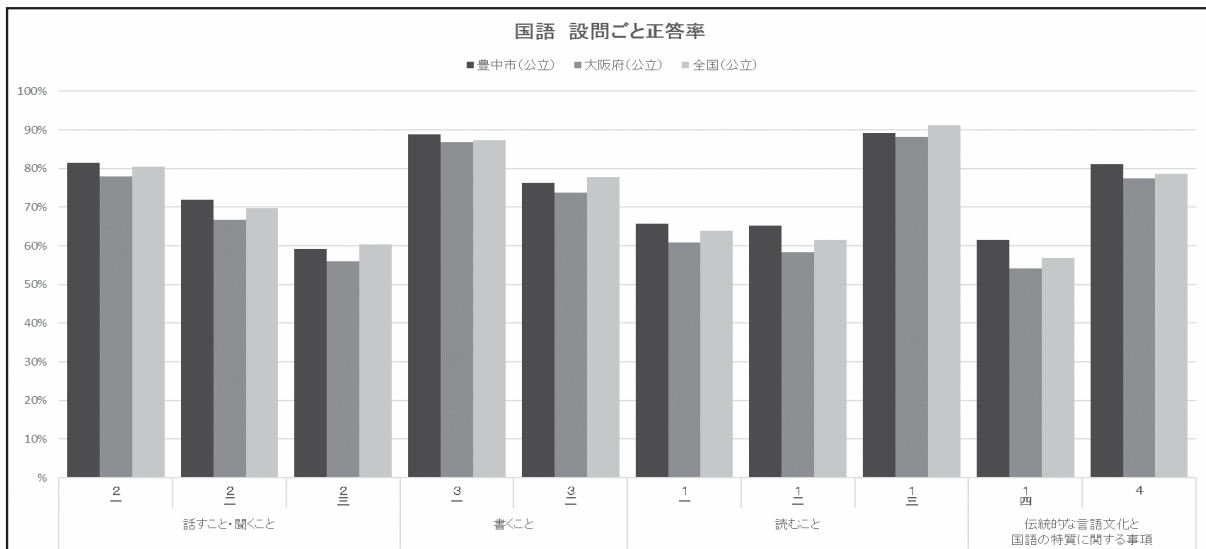
Ⅱ 教科に関する調査報告

中学校 国語の調査結果

国語 正答数分布グラフ（横軸：正答数、縦軸：割合）



総問題数 10 問中、9 問の正答数を頂点とする右寄りの山型に分布している。



話すこと・聞くこと

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
2一	話し合いでの発言の役割について説明したものとして適切なものを選択する	話し合いの話題や方向を捉える	81.4	78.0	80.4
2二	話し合いでの発言について説明したものとして適切なものを選択する	相手に分かりやすく伝わる表現について理解する	71.9	66.7	69.7
2三	話し合いの流れを踏まえ、「どうするか決まっていないこと」について自分の考えを書く	話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ	59.2	56.0	60.4

□話し合いの話題や方向を捉えることは、概ねできている。

■話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつことに課題がある。

改善に向けて

- ・話し合いをする際、必要に応じて話し合いの話題について確認したり、話し合いの経過を捉えたりしながら、話題や方向性を的確に捉え、自分の考えをもつことが大切である。

課題があった問題

■話し合いの話題や方向を捉えて自分の考えをもつ

(正答率 豊中市 59.2% 全国 60.4%)

〔議題〕
 地域とのつながりを大切にした文化祭にするために
 一 生徒会が地域で行っていることについての展示
 ・高齢者向けの施設での交流会の様子
 ・地域の清掃活動の様子
 二 展示や発表を見に来てくださる方への配慮

一
 二

「生徒会が地域で行っていることについての展示」は、この二つにします。次は、「展示や発表を見に来てくださる方への配慮」について考えましょう。

2 第一中学校の生徒会役員の山下さんたちは、「地域とのつながりを大切にした文化祭にするために」という議題で話し合っています。次は、「話し合いの一部」です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。(場面①から場面③は、連続した場面です。)
場面①

(正答例) 校内にある「土足禁止」という掲示物の表現をどのように直すのかについてです。私は、文化祭に来てくださる方に対しては、「ここで靴を脱いでお上がりください。」のように直すと思います。皆さんはどう思いますか。

三 場面②の [A] で山下さんは、「どうするか決まっていけないこと」について自分の考えを述べようとしています。あなたなら、どのような考えを述べますか。次の条件1と条件2にしたがって、実際に話すように書きなさい。

なお、読み返して文章を直したときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもかまいません。

条件1 話し合いの流れを踏まえ、「どうするか決まっていけないこと」とは何かを明確にして書くこと。

条件2 条件1で示した「どうするか決まっていけないこと」を解決する具体的な案を考えて書くこと。

場面②

この前、インターネットのニュースを見て、高齢者の中には少しの段差でも歩きづらいついたり、段差に気付かずに驚いたりしている方がいることを知りました。文化祭には、毎年、高齢者がたくさんいらっしゃいます。ですから、体育館へ向かう通路などに、「段差に気を付けてください。」と書いた紙を掲示してはどうでしょうか。

倉田さん 西野さん

ネットにそのようなニュースが出ていますね。掲示物で注意を促すのはよいアイデアだと思います。そういえば、校内に「土足禁止」という掲示物がありますが、展示や発表に来てくださる方に対する言葉の使い方としては、ふさわしくないと思います。別の表現にしてはどうでしょうか。

山下さん

そうですね。段差への注意を促す掲示物を作ることにしましょう。「土足禁止」をどのような表現に直すのかについては、話し合わないといけませんね。以前から、私も気になっていました。

場面③

山下さんも気になっていたんですね。それに、例年、展示や発表の場が校内に点在しているので、見て回る経路の例を示した紙を配るとよいと思います。

倉田さん 西野さん

賛成です。展示や発表の場所は美術室や体育館など校内のあちこちにあるので、長い距離を移動することに負担を感じる方がいると思います。具体的な経路の例は、展示や発表の場所が決まってから検討しましょう。それでは、今日の話し合いはここまでですね。

山下さん

ちょっと待ってください。具体的な経路のことについては倉田さんの言うとおりでと思いますが、今回出されたことの中で、まだ、どうするか決まっていけないことがあります。

A

書くこと

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率 (%)	正答率 (%)	正答率 (%)
3一	意見文の下書きに書き加える言葉として適切なものを選択する	書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討する	88.8	86.8	87.4
3二	広報誌の一部にある情報を用いて、意見文の下書きに「魅力」の具体例を書き加える	伝えたい事柄について、根拠を明確にして書く	76.3	73.7	77.8

□書いた文章を読み返し、論の展開にふさわしい語句や文の使い方を検討することは、概ねできている。

読むこと

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率 (%)	正答率 (%)	正答率 (%)
1一	「日本の文化の中には、海外でも広く知られているものがあります。……第一回は、弁当です。」について説明したものとして適切なものを選択する	文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつ	65.8	60.9	63.9

1 二	「海外に広がる弁当の魅力」で述べられている、弁当の魅力として適切なものを選択する	文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える	65.2	58.4	61.5
1 三	「みんなの短歌」に掲載されている短歌の中から一首を選び、感じたことや考えたことを書く	文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつ	89.2	88.2	91.2

□文章に表れているものの見方や考え方について、自分の考えをもつことは、概ねできている。

■文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつことに課題がある。

改善に向けて

- 文章の構成や展開、表現の仕方について自分の考えをまとめる際には、自分の考えを支える根拠となる段落や部分などを挙げるようにすることが必要である。その際、文章の構成や展開、表現の仕方について分析するだけでなく、そのような表現をした書き手の目的や意図を考えたり、その効果について考えたりすることが大切である。

課題があった問題

■文章の構成や展開、表現の仕方について、根拠を明確にして自分の考えをもつ

(正答率 豊中市 65.8% 全国 63.9%)

問題用紙Ⅱ

全国中学生新聞 2019年(平成31年)4月14日(日曜日) 文化 6

海外に広がる弁当の魅力

(シリーズ)再発見! 日本の文化



アメリカのボックスランチやフランスのカスクルトなど、日本の弁当のように海外に持ち出して食べるのできる食事は、昔から各国にあり、それぞれの国で親しまれています。そのような中、日本の弁当が海外の様々なメディアで取り上げられ、国際的な弁当のコンクールが開催されたりしています。私たちの身近にあり、特別なものではない弁当が、今、海外

で話題になっているのです。弁当の一番の魅力は、小さな箱の中にいろいろな料理が詰められていることです。主食、主菜、副菜、時には果物まできれいに取まっています。そのため、栄養バランスがよい食事として、健康志向の高まりとともに、海外でも注目されるようになったのです。トマトの赤色や卵焼きの黄色などをうまく使って、鮮やかない木目や色合い、木の香り工夫された弁当を見て、「まるで宝石箱のようだ」と言う海外の方もいます。また、様々なデザインのパッケージを好みに応じて選ぶことも、弁当の魅力の一つです。例えば、フランス

のデパートの食器売り場でも、おしゃれなカラフルな弁当箱がたくさん売られています。さらに、料理おいしく食べるための優れた機能をもつ弁当箱もあります。例えば、日本に古くある「曲げわっぱ」という木製の弁当箱は、木が湿気を吸うので料理が傷みにくく、食べ物の風味が保たれるという利点があります。美しい木目や色合い、木の香りなども楽しめる「曲げわっぱ」は、海外でも広く知られています。誰かのために作ったり、皆で持ち寄ったり、弁当は、世界に誇る文化の一つなのです。

次回は、「漫画」を取り上げます。

人とのつながりをもつことができるのも、弁当の魅力です。最近では、日本だけでなく海外でも、インターネットを利用して、弁当の作り方や詰め方について交流する人が増えています。住んでいる場所も年齢も異なる人たちが、情報を交換し、仲間を作り、楽しんでいくのです。

曲げわっぱの弁当

1 問題用紙Ⅱの「全国中学生新聞」を読んで、あとの問いに答えなさい。

1 「(シリーズ)再発見! 日本の文化」にある、「日本の文化の中には、海外でも広く知られているものがあります。……第一回は、弁当です。」という文章()で囲まれた部分)について説明したものと最も適切なものを、次の1から4までの中から一つ選びなさい。

- 日本の文化の例を複数示すことで、読者が様々な国の文化と比較しながらこの紙面を読むことができるようにしている。
- このシリーズで取り上げる内容を示すことで、読者が今後の掲載の見通しをもつことができるようにしている。
- 「海外に広がる弁当の魅力」の記事の要約を示すことで、読者が時間をかけずに新聞を読むことができるようにしている。
- 外国語の辞書に載っている言葉を示すことで、読者が海外と日本の言葉の意味の違いに気付くことができるようにしている。

(正答) 2

■文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉えることに課題がある。

改善に向けて

- ・文章を読む際に、目的意識をもって読み、必要な情報を整理することが大切である。その際、必要な情報を過不足なく取り出すことができているかということに加え、どのようにすればその情報にたどり着くことができるのかについて検討することなども大切である。

課題があった問題

■文章の展開に即して情報を整理し、内容を捉える

(正答率 豊中市 65.2% 全国 61.5%)

①

問題用紙Ⅱの「全国中学生新聞」を読んで、あとの問いに答えなさい。

二 「海外に広がる弁当の魅力」で述べられている、弁当の魅力として適切なものを、

次の1から5までの中から全て選びなさい。

- 1 インターネットを利用して、様々な国の弁当を取り寄せることができる。
- 2 主食、主菜、副菜などが収まっており、栄養バランスのよい食事をとることができる。
- 3 ボックスランチやカスクルートなどは異なり、戸外に持ち出して食べることができる。
- 4 いろいろな料理が詰められているので、食べ物の風味を保つことができる。
- 5 様々なデザインの弁当箱があり、自分の好みのものを選ぶことができる。

(正答) 2、5

伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項

設問番号	設問の概要	出題の趣旨	豊中市 (公立)	大阪府 (公立)	全国 (公立)
			正答率(%)	正答率(%)	正答率(%)
1 四	「声の広場」への投稿を封筒で郵送するために、投稿先の名前と住所を書く	封筒の書き方を理解して書く	61.5	54.2	56.8
4	語の一部を省いた表現についての説明として適切なものを選択する	語の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の仕方を理解する	81.2	77.4	78.7

□語の一部を省いた表現について、話や文章の中での適切な活用の仕方を理解することは、概ねできている。

■封筒の書き方を理解して書くことに課題がある。

改善に向けて

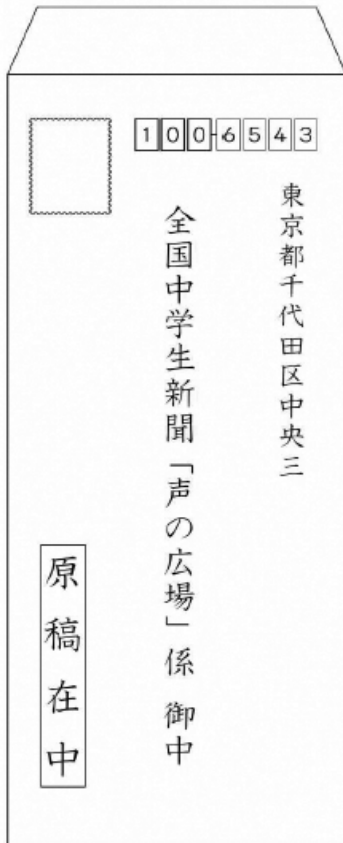
- ・手紙の基本的な形式に基づき、文字の大きさや配列に注意するなどして丁寧に読みやすく書く

ようにすることが必要である。その際、相手の名前を他の文字より大きく書くことなど、手紙の形式に込められた相手への敬意についても考えることが大切である。

課題があった問題

■封筒の書き方を理解して書く

(正答率 豊中市 61.5% 全国 56.8%)



(正答例)

条件1 封筒の書き方に注意して縦書きで書くこと。
条件2 投稿先は団体なので、「様」ではなく「御中」と書くこと。

1 問題用紙Ⅱの「全国中学生新聞」を読んで、あとの問いに答えなさい。
四 あなたは、「声の広場」への投稿を封筒で郵送しようとしています。「全国中学生新聞」に示されている投稿先の名前と住所を、次の条件1と条件2にしたがって、横書きで丁寧に書きなさい。なお、自分の名前と住所は不要です。

問題用紙Ⅱ

7 文化 2019年(平成31年)4月14日(日曜日) 全国中学生新聞

声の広場



(中2・野球大好き)



(中3・こねこ)

みんなの短歌

今回は、新年度を迎えたフレッシュな心境を表現した作品が集まりました。

目覚めるシリシリシリと鳴る前に胸が高鳴る入学の朝
中一 泉 あきら

「運書より」シリシリシリと鳴る前に」と「胸が高鳴る」という表現から、いつもは目覚まし時計の音で起きているのに、この日の朝は、胸がどきどきして目覚まし時計が鳴る前に起きてしまったことが想像できます。入学式の朝は、新しい生活に思いを巡らせて、落ち着かない気持ちになるものです。

新しいノート教科書取り出して青筋伸ばして始まりを待つ
中一 内山 誠二

玄関の鏡の前でもう一度前髪笑顔ボタン笑顔と
中二 森川 りか

春風がいつもの道を駆け抜ける皆の足取り自然と軽く
中三 松田 花子

■投稿先
〒100-6543 東京都千代田区中央3
全国中学生新聞「声の広場」係
FAX 000-123-xxxx
メール zenkoku@xxx.xxx.xx

▼イラストははがき大。「みんなの短歌」は1週に2首まで。
▼氏名、学年、住所、電話番号を明記。イラストはペンネーム可。

(□…比較的できている、概ねできている問題 ■…課題のある問題)